

関係者ヒアリング及びアンケート(案)

1. 目的：平成 30 年台風 21 号により関西国際空港被災時や、令和元年台風 15 号による成田国際空港の被災時に、どのような課題が発生し、課題を踏まえて、どのような対策をとっているかや、関係者間の情報共有についてどのような事項が必要か等について、関係者にヒアリング及びアンケートを実施し、ガイドライン策定のための基礎データとする。

2. 対象：フォワーダー及びインテグレーター 20 社程度

航空会社	3 社程度
空港管理会社	3 社程度
上屋会社	2 社程度
荷主	2 社程度

3. ヒアリング・アンケート項目
 - フォワーダー・インテグレーター（ヒアリング・アンケート）
 - I. 平成 30 年台風 21 号による関西国際空港の被災時について
 1. 関西国際空港貨物の取扱い施設の保有状況について
 2. 関西国際空港における被害状況等について
 3. 関西国際空港の業務における課題について
 - ※関係機関との情報共有に関する課題に重点をおいて確認
 4. 関西国際空港において実施した対応策
 - ※関係機関との情報共有円滑化のための対応策に重点をおいて確認
 5. 代替空港の状況等について
 - (1) 代替空港に選定された空港とその振替状況
 - (2) 代替空港の業務における課題について
 - ※関係機関との情報共有に関する課題に重点をおいて確認
 - (3) 代替空港に実施した対応策
 - ※関係機関との情報共有円滑化のための対応策に重点をおいて確認
 6. 代替輸送について
 - (1) 関西国際空港被災時における代替輸送の実施状況
 - (2) 他輸送モードへの振替を行わなかった理由
 - II. 令和元年台風 15 号による成田国際空港の被災時について
 1. 成田国際空港貨物の取扱い施設の保有状況について
 2. 成田国際空港の状況等について
 - (1) 被害状況について
 - (2) 被災時の課題について

※関係機関との情報共有に関する課題に重点をおいて確認

(3) 被災時に実施した対応策について

※関係機関との情報共有円滑化のための対応策に重点をおいて確認

III. 提供されることが望ましい情報

- (1) 航空会社から提供される情報の例とその必要度
- (2) 空港管理会社から提供される情報の例とその必要度
- (3) 上屋会社から提供される情報の例とその必要度
- (4) 税関・検疫所から提供される情報の例とその必要度
- (5) 荷主から提供される情報の例とその必要度

IV. 関係機関との情報連絡手段について

- (1) 関係機関との情報連絡に使用する手段（平時・災害時別）
- (2) 導入済みの災害時用連絡手段確保対策

V. 空港被災時における代替輸送について

1. 他輸送モードの活用可能性
 - (1) 国内輸送
 - (2) 国際輸送
2. 他輸送モード活用時に必要な情報
3. 代替輸送対象貨物の優先基準

VI. BCP策定状況

1. 策定の有無
2. BCPの策定期間・更新予定時期
3. BCPの提供依頼

VII. 新型コロナウイルスの影響及び対応

1. 業務への影響
2. 荷主の動向

VIII. 荷主との平時における業務分担・情報共有等の状況

1. 貴社上屋における貨物の持込み・引取りのための輸送を荷主が手配する割合
2. 荷主との情報共有の状況

IX. 事業所、回答者情報

○航空会社（ヒアリング）

I. 平成30年台風21号による関西国際空港の被災時について

1. 関西国際空港における被害状況の概要
2. 関西国際空港における被災時の課題

※関係機関との情報共有に関する課題に重点をおいて確認

3. 関西国際空港における被災時の対応策

※関係機関との情報共有円滑化のための対応策に重点をおいて確認

4. 代替空港における状況等について

※関係機関との情報共有に関する課題・情報共有円滑化に関する対応策に重点をおいて確認

II. 令和元年台風 15 号による成田国際空港の被災時について

1. 成田国際空港における被害状況の概要

2. 成田国際空港における被災時の課題

※関係機関との情報共有に関する課題に重点をおいて確認

3. 成田国際空港における被災時の対応策

※関係機関との情報共有円滑化のための対応策に重点をおいて確認

III. 空港被災時に必要な情報

(1) 空港管理会社から提供される情報の例とその必要度

(2) 空港上屋に関して提供される情報の例とその必要度

(3) 税関・検疫所から提供される情報の例とその必要度

(4) フォワーダーから提供される情報の例とその必要度

IV. 情報の提供可能性

(1) フォワーダーに対する情報の提供可能性

(2) 空港管理会社に対する情報の提供可能性

(3) 空港上屋に対する情報の提供可能性

V. 関係機関との情報連絡手段について

(1) 関係機関との情報連絡に使用する手段（平時・災害時別）

(2) 導入済みの災害時用連絡手段確保対策

VI. 保有屋施設の仕様

VII. B C P 策定状況

1. 策定の有無

2. B C P の策定期間・更新予定時期

3. B C P の提供依頼

VIII. 新型コロナウイルスの影響及び対応

※新型コロナウイルスによる業務への影響とその対応状況等を確認

IX. 事業所、回答者情報

○空港管理会社（ヒアリング）

I. 平成 30 年台風 21 号による関西国際空港の被災時について（関西エアポート(株)殿のみ）

1. 被害状況について

2. 被災時の課題

※関係機関との情報共有に関する課題に重点をおいて確認

3. 関西国際空港における被災時の対応策

※関係機関との情報共有円滑化のための対応策に重点をおいて確認

II. 令和元年台風 15 号による成田国際空港の被災時について（成田国際空港(株)殿のみ）

1. 被害状況について

2. 被災時の課題

※関係機関との情報共有に関する課題に重点をおいて確認

3. 被災時の対応策

※関係機関との情報共有円滑化のための対応策に重点をおいて確認

Ⅲ. 自空港被災時に必要な情報について

1. 航空会社から提供される情報の例とその必要度
2. 上屋会社から提供される情報の例とその必要度
3. 通関・検疫所から提供される情報の例とその必要度
4. フォワーダーから提供される情報の例とその必要度

Ⅳ. 関係者への情報提供可能性

- (1) フォワーダーに対する情報の提供可能性
- (2) 上屋会社に対する情報の提供可能性

Ⅴ. 関係機関との情報連絡手段について

- (1) 関係機関との情報連絡に使用する手段（平時・災害時別）
- (2) 導入済みの災害時用連絡手段確保対策

Ⅵ. 保有上屋施設の概要

Ⅶ. BCP策定状況

1. 策定の有無
2. BCPの策定期間・更新予定時期
3. BCPの提供依頼

Ⅷ. 新型コロナウイルスの影響及び対応

1. 航空貨物輸送関連業務への影響
2. 我が国のサプライチェーンおよび物流(特に航空貨物輸送)に与える影響

Ⅸ. 代替空港となった場合の車両受入れ容量

Ⅹ. 貨物取扱可能量のキャパシティについて

Ⅺ. 事業所・回答者情報

○上屋会社（ヒアリング）

Ⅰ. 平成30年台風21号による関西国際空港の被災時について（同空港に上屋を保有する場合）

1. 被害状況について
2. 被災時の課題

※関係機関との情報共有に関する課題に重点をおいて確認

3. 被災時の対応策

※関係機関との情報共有円滑化のための対応策に重点をおいて確認

Ⅱ. 令和元年台風15号による成田国際空港の被災時について（同空港に上屋を保有する場合）

1. 被害状況について
2. 被災時の課題

※関係機関との情報共有に関する課題に重点をおいて確認

3. 被災時の対応策

※関係機関との情報共有円滑化のための対応策に重点をおいて確認

Ⅲ. 空港被災時に必要な情報について

1. 提供が望まれる情報

- (1) 被災した空港の空港管理会社から提供される情報の例とその必要度
- (2) 航空会社から提供される情報の例とその必要度
- (3) 通関・検疫所から提供される情報の例とその必要度
- (4) フォワーダーから提供される情報の例とその必要度

IV. 情報の提供可能性

- (1) フォワーダーに対する情報の提供可能性
- (2) 航空会社に対する情報の提供可能性

V. 関係機関との情報連絡手段について

- (1) 関係機関との情報連絡に使用する手段（平時・災害時別）
- (2) 導入済みの災害時用連絡手段確保対策

VI. 保有上屋施設の概要

VII. BCP策定状況

- 1. 策定の有無について
- 2. BCPの策定期間・更新予定時期
- 3. BCPの提供依頼

VIII. 新型コロナウイルスの影響及び対応

- 1. 新型コロナウイルスが貴社の業務に与えている影響があれば、お教え下さい。
- 2. 新型コロナウイルスが我が国のサプライチェーンおよび物流(特に航空貨物輸送)に与える影響

IX. 事業所、回答者情報

○荷主（ヒアリング）

I. 平成30年台風21号による関西国際空港被災時の対応について

- 1. 平成30年台風21号によって関西国際空港が被災した際の、代替空港に関する対応
- 2. 関西国際空港が被災した際の、フォワーダーとの情報共有体制

II. 航空貨物輸送について自社が輸送を手配してフォワーダーの拠点への搬入・フォワーダーの拠点からの搬出を行う割合

- 1. 国内輸送
- 2. 国際輸送

III. 将来的な災害におけるフォワーダーとの情報連絡体制について

- 1. フォワーダーへ提供可能な情報
- 2. フォワーダーから提供してほしい情報

IV. 空港被災時における代替輸送モードの活用について

- 1. 使用した輸送モード
 - (1) 国内輸送

平成30年台風21号による関西国際空港が被災時の他輸送モードへの振替状況

- (2) 国際輸送

平成30年台風21号による関西国際空港被災時の他の輸送モードへの振替状況

- 2. 他輸送モードへの振替を行わなかった理由

3. フォワーダーからの提案の有無
4. 将来的な災害における他輸送モードの活用可能性
 - (1) 国内輸送
 - (2) 国際輸送
5. 他輸送モードの活用を検討する際に必要と想定される情報
6. 他輸送モードを活用する貨物の選定基準
- V. 新型コロナの影響によるサプライチェーンの変更内容
- VI. 事業所・回答者情報